

(別紙5)

## 【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 25-2-018  
補助事業名 平成25年度 お年寄りが幸せに暮らせる社会を創る活動 補助事業  
補助事業者名 特定非営利活動法人 ペッツ・フォー・ライフ・ジャパン

### 1 補助事業の概要

#### (1) 事業の目的

近年、高齢者の単身世帯の急増と、地域社会や家族関係の希薄化が進む中、ぬくもりや生きがいを求めて、ペットを家族とする高齢者が増加している。

その一方で、高齢飼い主の突然の病気を理由として、行政に持ち込まれるペットの数も急増している。そこで、高齢飼い主の入院、自宅療養、リハビリ時などに、ペットを一時的に当団体施設で預かり、お世話を代行し、飼い主には治療に専念していただき、再び愛するペットと共に元気で暮らせるための支援を行う。同時に「飼い主の病気」を理由とする行政への持ち込み数を減らす。

#### (2) 実施内容

##### 一時預かり事業

高齢飼い主の入院、自宅療養、リハビリ時にペットをお預かりし、お世話を代行した。

近隣の行政、病院、高齢者福祉施設や店舗を中心に訪問し本事業の説明、また、作成したリーフレットを配布、設置いただく。



### 2 予想される事業実施効果

高齢飼い主自身や関わる人々（ご家族、近所の方、病院、高齢者福祉施設）にペットと暮らすために備えることの必要性を普及することで、ペットとの在り方を今一度考えていただき、安易な飼育放棄を未然に防ぐことができる。

その結果、行政へのペット持ち込み数減少や社会全体の高齢者とペットに対する意識向上に繋がると考えられる。地域ぐるみでの支援が確立することで高齢飼い主とペ

(別紙5)

ペット双方が安心でき、幸せな日々を過ごすことができる。

モデルケースとして全国に発信し、事業が拡大することで、今後も増加すると考えられている高齢飼い主をより多くサポートできる。

3 本事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

ペット飼育支援センター リーフレット 表面 中面

### 理想の飼育のかたちをご提案します

心臓(不)は手術により入院 手術後 西村 隆 (68歳)

今回は1週間もの短いリハビリを繰り返していただきありがとうございました。普通ならば入院する事になれば、リハビリが心配なのですが、今回はリハビリのペット飼育支援センターにお願いしました。訓練士やスタッフが動物をみることに慣れてくれていたのがとても安心です。安心して治療もできました。退院したからリハビリが完了したのですが、支援センターのスタッフ、食事、散歩、訓練士に完全までサポートいただきありがとうございました。ここまで素晴らしい環境は思いがけずには本当に有り難く感じています。本当にありがとうございました。

治療を経て、改めてリハビリと過ごす毎日の大切さを改めて実感。命を預かる、命を助けることに感謝しています。大切な命を預かることに感謝しています。大切な命を預かることに感謝しています。

高齢の飼い主  
ペット飼育支援センター  
PFLJ  
地域

介護福祉士 佐伯 茂樹

ペットのことで、悩みを抱えている利用者の多く、私たちが助けをお借りすることもあります。以前は長期入院が必要な利用者様が、ペットのいないことを理由に入院を断られていたこともありました。動物の存在が助けになることに。動物の存在が助けになることに。動物の存在が助けになることに。

### ペット飼育支援センターに関するQ&A

01 ペット飼育支援センターは誰でも申し込み可能ですか？

02 ペットを預ける人は必ず必要ですか？

03 方が一匹だけ死にました？

04 どのくらい動物と触れ合えますか？

05 ペットに動物が近づいてくる場合は？

06 最大何ヶ月お預かり可能ですか？

07 送迎は行っていますか？

### 【お問い合わせ】

TEL/FAX: 0798-57-3717 10:00~17:00

〒663-8006 兵庫県西宮市上野7丁目1-35 松本ビル1F

ホームページ: <http://www.pflj.org> メールアドレス: [wag@pflj.org](mailto:wag@pflj.org)

あなたとペットが幸せに暮らせるお手伝い

飼い主様の入院や突然の事故など。 “もしも”の時に愛するペットをお預かりします

ペット飼育支援センター

このPFLJは RINDIRI 競輪の補助金により作成しました。

特定非営利活動法人 ペット・フォー・ライフ・ジャパン (PFLJ)

### Pets For Life, Japan (PFLJ)とは

ペット・フォー・ライフ・ジャパンは、すべての命に優しい社会作りを目指して活動しています。

「飼い主を支援する」動物の健康、福祉、社会に向けて、生涯飼育の責任を担う活動を展開しています。

「動物の健康と福祉」動物の健康と福祉を担う活動を展開しています。

「動物の健康と福祉」動物の健康と福祉を担う活動を展開しています。

### お預かり中の1日

6:30	おはよう (起床)
10:00	ごはん
10:00	健康チェック
12:00	フラッシングなどのケア
16:00	自由時間 (運動・遊び・お昼寝)
17:00	ごはん (1日3回はほんわんちゃんのみ)
18:00	自由時間 (運動・遊び・お昼寝)
20:00	お散歩
21:00	ごはん
22:00	自由時間 (運動・遊び・お昼寝)
23:00	自由時間 (運動・遊び・お昼寝)
6:10	おやすみなさい (就寝)

広い室内のお部屋で、スタッフや他のワンちゃんと一緒に過ごします。他の犬が苦手なワンちゃんのためにパルクの休憩スペースも用意しています。スタッフが24時間常駐し、ワンちゃんの性格や体調を見ながら対応しますので、安心してお願いいただけます。

### お申し込み方法

- 1 PFLJ 事務局にお問い合わせ
- 2 個別説明会予約
- 3 個別説明会・ペットの面接審査
- 4 愛犬の健康診断を受ける
- 5 必要書類の提出
- 6 お預かり
- 7 お迎え

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの 該当なし

(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 特定非営利活動法人 ペッツ・フォー・ライフ・ジャパン

住 所 : 〒663-8023

兵庫県西宮市大森町12番62号

代 表 者 : 理事長 玉田 昌美 (タマダ アキミ)

担 当 部 署 : 事務局 (ジムキョク)

担 当 者 名 : 曾谷 圭祐 (ソタニ ケイスケ)

電 話 番 号 : 0798-57-3717

F A X : 0798-57-3717

E - m a i l : [wag@pflj.org](mailto:wag@pflj.org)

U R L : <http://www.pflj.org>